

【青年部の概要】

富士宮商工会議所青年部（富士宮YEG）は、富士宮商工会議所で制定される規則に基づき、平成14年6月に設立された部会の一つです。

2020年4月1日現在で98名が加入し、毎年4月1日時点で50歳未満の企業経営者又は後継者等が集まって、活動を支えています。

平成26年度からは新たに日本商工会議所青年部（以下日本YEG）、関東ブロック商工会議所青年部連合会（以下関青連）、静岡県商工会議所青年部連合会（以下県青連）に加入し、地域内外に活動範囲を広げながら、会員個々の継続的発展に全力を尽くし、もって豊かで住みよい郷土づくりに貢献することを目指しています。

【青年部加入条件】

1. 富士宮商工会議所の会員であること。
2. 毎年4月1日現在で50歳未満の企業の経営者及び後継者の他、青年部の活動趣旨に賛同されていること。

【年会費】

36,000円/年（年度途中加入の場合は、3,000円/月×年度の残月数）

※ 上期・下期の2期分納可（2018年度より）

【歴代会長】 ※2020年4月1日時点

就任年度	会員数	氏名	事業所名
2002年度～2005年度 (平成14～17年度)	29名	清 行雄	カナエ工業(株)
2006年度～2007年度 (平成18～19年度)	32名	小野寺 誠司	富士設計(株)
2008年度～2009年度 (平成20年度～21年度)	36名	望月 浩幸	(株)望幸
2010年度(平成22年度)	46名	長橋 孝行	(株)長橋
2011年度(平成23年度)	49名	小川 登志子	(株)小川荘
2012年度(平成24年度)	48名	渡邊 定賢	(有)渡邊建設
2013年度(平成25年度)	65名	藤原 信	(株)藤原
2014年度(平成26年度)	75名	佐野 利治	(株)佐野包装
2015年度(平成27年度)	87名	西川 有一	西川商事(株)
2016年度(平成28年度)	94名	藤原 崇	ジュエン藤原(有)
2017年度(平成29年度)	88名	眞 邦幸	(株)マコト電機
2018年度(平成30年度)	97名	河原崎 哲哉	シンコーラミ工業(株)
2019年度(平成31年度)	95名	土橋 矢兼	(株)北進
2020年度(令和2年度)	98名	村松 永芳	(医)3 Shine

【2020年度スローガン】

『^{shu-ha-ri}守破離 ～先人に学び新たなる創造へ』

【2020年度会長所信】

令和という新たなる時代を迎え、私たち青年経済人はより一層思考を高め、意味ある行動をしていく事が責務となります。今年にはオリンピック、パラリンピック開催という国家的一大行事もあり、私たち青年の力を今一度試される年となる事でしょう。

富士宮 YEG としては昨年度、土橋会長の下、全国大会ふじのくに静岡ぬまづ大会での富士宮分科会大成功という、大きな成果を得た事により周囲からの期待、注目度も更に大きなものになってきております。

今年度はこの成果を更なる盤石なものにしていき、富士宮 YEG の水質をより良好なものにするために、単会の成長、1人1人の会員に YEG の価値を感じていただき、自主的な行動をとりやすい環境づくりをし、令和4年度の富士宮 YEG の20周年、令和6年度の県青連筆頭副会長職、令和7年度の県青連会長職を迎える体制を作っていきたいと思っております。

昨年は各地で起きた自然災害、これは対岸の火事とは言えません。また地方における超高齢社会による地域社会の崩壊、地方の人口減少、2025年問題における雇用への対応、各社におけるSDGsへの対応等、様々な問題も各地域では抱えております。

しかしながら富士宮には産業の発達、豊かな水源、観光資源、気候による居住性の良さ、地元愛溢れる祭祀等、ほかの地域にはない素晴らしい特徴があります。そして富士宮 YEG の諸先輩を始め地域を愛する素晴らしい先人も存在します。先の諸問題を解決していく糸口は、地方創生、地域社会の発展にこそあると確信しております。

そのために私たちが今やらなければならない事は、富士宮 YEG のより良い水質を作り、その中で各自が自分の役割を見つけ、把握し、意味ある行動をしていく事が重要です。YEG 活動は決して絶対的なものでも決定的なものでもなく、1人1人やり方、あり方があると思っております。そしてそれは決して1人では達成できるものではありません。会員みんなで力を合わせ、共通の価値観の下、理念の共有、ビジョンの明確化、目標設定、行動計画、実行、そしてそれらを常に再評価し、改善していくことが肝心です。その上で YEG 活動を地域に発信し、同士の拡大をしていく事もビジョン達成への大きな鍵となります。

そこで今年には”守破離”というスローガンを掲げさせていただきます。茶道や武道におけるあり方の言葉ですがビジネス用語として用いられる事もあります。守=先人から型を学ぶ、破=型を破る、離=自分の型を作る、というものです。先人に学び新たなる創造をしていく、この繰り返しが富士宮 YEG の更なる成長に繋がるという思いを込めさせていただきます。

YEG とは愛です。富士宮 YEG はそれを具現化できる能力ある集団です。全会員一丸となり、住みたくなる街づくり、自分たちが住みたい街づくりをし、地域社会発展の一翼を担っていきましょう。その結果として必ず企業の発展があると信じています。

会員の皆さんが YEG 活動に様々な角度から価値を感じていただける様、傾聴し、自己実現の場となるよう努めていきたいと思っておりますので、皆さんの貴重なお時間と力を可能な範囲で貸していただけると幸いです。拙い私でご迷惑をかけることもあると思っておりますが、1年間よろしくお願ひします。

《基本方針》

1. YEG を知り、そして自分自身の YEG のあり方を発見する
2. 青年経済人としての資質を研鑽する
3. 共通の価値観の下、連帯ある富士宮 YEG づくり
4. 行政、親会との連帯をとり、よりよい富士宮の魅力の創造と発信（拡大）
5. 今後の YEG を見据えての組織づくり
6. 自社企業に活かせる学び

【2020年度事業計画（概要）】

1. 運営に関する事業

- | | |
|------------------|----------------|
| (1) 通常会員総会 | 年3回（4月・12月・3月） |
| (2) 臨時会員総会 | 必要に応じて開催 |
| (3) 役員会・正副会長監事会議 | 随時開催（原則第2月曜日） |
| (4) その他運営に関する会議 | 必要に応じて開催 |

2. 委員会・その他事業

- | | |
|------------------|------|
| (1) 委員会の設置数 | 4委員会 |
| (2) 委員会の担当事業（役割） | |

委員会名	担 当 事 業
雇用委員会	★雇用問題等、企業が抱える問題解決に繋がる事業の企画
研修委員会	★企業の資質向上に繋がる事業の企画
地域委員会	★地域の可能性を拓げる事業の企画 ★富士山世界遺産登録7周年記念祭 等
交流委員会	★富士宮 YEG 内外での交流を図ることができる事業の企画

(3) その他事業 ※任意

その他事業名	内 容
YEG スポーツ同好会	● 県青連野球大会への参加 ● その他県内 YEG とのスポーツ交流の企画・運営
OB 会	● 卒業生との意見交換並びに交流の企画・運営

【2020年度役員名簿】

役職名	氏名	事業所名
会 長	村松 永芳	(医) 3 S h i n e
監 事	眞 邦幸	(株)マコト電機
	望月 巧	立宿 望月豊店
副 会 長	伊藤 淳	(株)サキフジ
	笠井 正樹	(株)笠井電化センター
	佐野 浩司	塗装工芸(株)
	塩川 祐子	(特非)母力向上委員会
専 務 理 事	佐野 智広	(株)かごや
特 任 理 事	藤原 崇	ジュエン藤原(有)
理 事	石田 寛之	(有)たちばな
	影山 大介	ゲストハウス ときわ
	鈴木 寿裕	(株)ファイン電子機器
	清 典子	ひかり写真館
	関澤 貴幸	(株)大一セラム
	中村 晋也	運転代行 専属
	久高 拓馬	フジデーリィシステム
	藤田 真孝	(有)フジタ産業
	古屋 直之	(株)アドライン
	望月 永一	E - h o u s e (株)
	望月 克彦	望月リング(株)
	望月 章太郎	望月保険事務所
	渡井 博子	(株)ぱれっと
	渡井 宏敏	(有)宝来屋
直 前 会 長	土橋 矢兼	(株)北進
相 談 役	河原崎 哲哉	シンコーラミ工業(株)
	鈴木 敦	(株)鈴幸解体

※ YEG 内役職別に、役員候補者氏名で五十音順、敬称略

【2020年度組織図】

